

# 防災チェックシート（中学生用）

年 組 番 名 前 \_\_\_\_\_

東日本大震災などの地震災害は、いつ、どこで発生するか分かりません。また、近年、地球温暖化に伴い、平成30年7月豪雨、令和元年東日本台風（台風第19号）、令和2年7月豪雨など、風水害も激しくなっています。

東日本大震災では、中学生が率先して津波から避難することで、大人の避難をも促した「釜石の奇跡」や、避難所での食事の配膳や救援物資の整理などのボランティア活動が報告されています。

都内への通勤・通学者が多い埼玉県にあって、その多くが地元中学校に通っていることから、中学生は災害時の防災力として期待されています。

新座市では、毎年、9月の第一日曜日を「新座市家族防災会議の日」と定め、各家庭における防災における話し合いをしていただくようお願いしています。この機会に、自分で、家族で考えることによって、災害への備えを見直してみましよう。



## Q1 まずは、チェック（☑）してみましよう

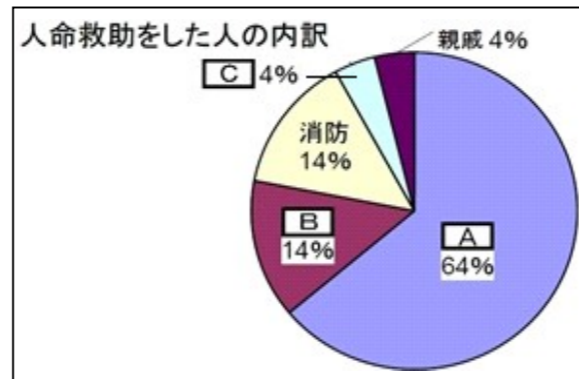
- ア（）家具などを転倒防止器具で固定している。
- イ（）避難するときの通路や高いところには、大きな荷物などを置いていない。
- ウ（）3日分の食料や飲料水、携帯トイレなどの生活必需品を備蓄している。
- エ（）台風が近づいてきたら、テレビやラジオで台風情報をチェックしている。
- オ（）地域の町内会や自治会、自主防災会が実施する防災訓練に参加したことがある。
- カ（）消火器やAEDの設置場所や使い方を知っている。
- キ（）いざというときの避難場所や家族との連絡方法を決めている。
- ク（）新座市洪水・土砂災害ハザードマップの見方・使い方を知っている。

## Q2 登下校中や外出中に大きな地震が発生しました。正しいのは？

- ア（）建物やブロック塀から離れ、近くの公園など広い場所で揺れがおさまるのを待つ。
- イ（）デパートの中で地震が起きたら、エレベーターを使い急いで外に逃げる。
- ウ（）地下街にいたときに地震が起きたら、急いで地上に出る。

## Q3 登下校中や外出中に突然のゲリラ豪雨が降ってきた。正しいのは？

- ア（）周りの大人は避難していないが、ひざの高さまで水がたまっているので、高い所へ避難する。
- イ（）洪水の浸水想定区域に指定されていない場所は安全だと思う。
- ウ（）川があふれないか心配なので、様子を見に行く。



## Q4 災害時の助け合いの重要性

右の表は阪神淡路大震災のもので、A～Cに当てはまるものを、次から選んでください。

ア 家族 イ 近所の人 ウ 自衛隊

A ( ) B ( ) C ( )

## Q5 地震発生時、あなたは、地域のために何ができるとおもいますか？（自由回答）

## ★ パソコンやスマートフォンから確認してみましよう

ア 新座市洪水・土砂災害ハザードマップ



イ 新座市防災マップ・ハンドブック



ウ 緊急時（災害時）の情報取得について



エ 災害用伝言ダイヤル171



オ 市公式LINE友だち追加（LINEで開く）



カ 新座市洪水・土砂災害ハザードマップの見方・使い方（YouTube）



キ 埼玉県防災情報メール



## ★大地震では、ライフラインが停止し、復旧に時間を要することが想定されます。

県の資料では、首都直下地震発生時、下記の期間、ライフライン停止が想定されています。生活にどのような支障が出るか考えるとともに、どのような備えが有効であるか考えておきましよう。



## ★ 市が発令する避難情報（警戒レベル3以上は市が発令する避難情報を発令）

警戒レベル	行動を促す情報	状況	住民がとるべき行動
5	緊急安全確保	災害発生又は切迫	命の危険、直ちに安全確保
<警戒レベル4までに必ず避難！>			
4	避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難
2	大雨・洪水注意報	気象状況悪化	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報（警報級の可能性）	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める

※警戒レベル5は、状況を確認できた場合に発令するため、必ず発令されるとは限りません。  
 ※警戒レベル4「避難指示」は、昨年度までの「避難勧告」と同じ段階で発令します。  
 ※警戒レベル3は、高齢者等以外の方も、必要に応じて普段の行動を見合わせたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

## ★ 新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難対策（市の取組）

- 安全な場所にいる人は避難する必要がないため、ハザードマップで浸水リスクがない方のほか、家屋倒壊等氾濫想定区域ではなく、かつ、3m未満の浸水想定で2階以上に避難できる方は、自宅での垂直避難を事前検討するよう広報。
- 避難場所の混雑状況を定期的に広報予定
- マスク、消毒液、体温計等を持参するよう広報
- パーテーション、消毒液、非接触式体温計等の衛生備品の配備
- 検温、健康チェック、換気、共用部分消毒、発熱者等のための個室確保等を対応予定

## ★ 家族で話し合いましよう

☆ 電話以外の連絡手段 171 に伝言登録する番号 \_\_\_\_\_

（御利用方法はページ上部の災害用伝言ダイヤル171QRコードを参照）

☆ もしものときの家族の集合場所は 地震： \_\_\_\_\_ 洪水： \_\_\_\_\_

☆ もしものときの避難場所は 地震： \_\_\_\_\_ 洪水： \_\_\_\_\_

☆ いざというときの電話番号 \_\_\_\_\_

家の人 ① \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

② \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

家の人に伝えられないとき 「 \_\_\_\_\_ 」さん ( \_\_\_\_\_ )

「 \_\_\_\_\_ 」さん ( \_\_\_\_\_ )

かばんなどに入れておくと便利だソウ

